



# 秋篠会報

発行所  
奈良市秋篠町50番地  
秋篠会事務局  
電話0742-41-8840(代)

## 奈良大附属高校は

### 「倭のまほろば」

秋篠会 副会長 小橋 嘉宏

秋篠会の皆様お元気で活躍ですか。日頃、奈良大学附属高校に大きなご支援・ご協力を頂き心より感謝申し上げます。

本年も三年間文武両道に磨きをかけ、二三名の卒業生が果立つて参りました。今後の活躍に大きな期待を寄せるものであります。

そして母校は今、創立一〇〇周年の峰に向って大きな挑戦をしています。しかし学校を巡る状況は全国的に少子化の影響を反映し厳しい一面も覗かせ、國の対策に望みを託す

面もありますが、秋篠会の皆様方の強い支えこそが難局を乗り切る確かな要因となりました。

反対し厳しい一面も覗かせ、國の対策に望みを託す

面もありますが、秋篠会の皆様方の強い支えこそが難局を乗り切る確かな要因となりました。

では吹奏楽部、美術部なども活躍著しいものがありました。遅れましたが、炎暑、甲子園出場にご寄付や応援に駆けつけて下さった皆さまに御礼申し上げます。

成りました。名前も知らない隣席の方と腕を組み、肩を抱き合ふと共に涙したのも昨日の様です。日々の地道な練習が不可能を可能にし、奈良大附属が一つに成った瞬間でした。奈良大附

るレベルに到達しています。中でも「セントバツ」に次ぐ戦った相手校の声援も強く胸に残るのが甲子園、もう一度このセントバツに校旗がはためくと言葉を挙げました。本人は勿論の事、球児を支えた家族・学校関係者・OB・OGの夢が実現した瞬間でした。くやし涙に暮れたゲームも一掃され、私達の生涯の宝物となりました。名前も知らない隣

席の方と腕を組み、肩を抱き合ふと共に涙したのも昨日の様です。日々の地道な練習が不可能を可能にし、奈良大附属が一つに成った瞬間でした。奈良大附

員であり、其々が重要な部署で活躍されています。懐かしく母校で親しく先輩・後輩が席を同じく交流するイベントは、皆様のお越しをお待ちしております。

結びに秋篠会の皆様方のご多幸とご健勝を祈念し、ご挨拶と頂ければ大変ありがたいです。

皆様のお越しをお待ちしております。

## 求められるより充実した教育

学校法人奈良大学  
理事長 市川 良哉

秋篠会会員の皆さま、お元気で活躍のことお慶び申し上げます。平素は本校教育に山中敬会長をはじめ皆さまのご支援をいただきまして感謝いたします。

昨年は在校生は文武とも活躍しました。ご存知の通り、野球部は夏の全国高等学校野球選手権大会奈良大会で優勝、念願の甲子園に出場し二回戦に勝ち上がり善戦健闘いたしました。剣道部はインターハイに男女とも連続出場、バドミントン部、空手部の活躍も目覚ましく、文系

では吹奏楽部、美術部なども活躍著しいものがありました。遅れましたが、炎暑、甲子園出場にご寄付や応援に駆けつけて下さった皆さまに御礼申し上げます。

前回の姿を偲んだことでありま

た。思い返しますと、敷内先生が力説された本校建学の精神は努力すること、正しく生きること

は学業は勿論のこと、クラブ活動にも大きな力を發揮し私達会員に大きな感銘を与え、文化・体育クラブも国内外に名を馳せず。



秋篠会会員の皆さま、お元気で活躍のことお慶び申し上げます。平素は本校教育に山中敬会長をはじめ皆さまのご支援をいただきまして感謝いたします。

野球部の甲子園出場は敷内敬治郎先生がご存命であればさぞお喜びになられたことであろうと思い、併せて、毎夏炎天下の樺原球場に応援に通われたご生前姿を偲んだことであります。思い返しますと、敷内先生が力説された本校建学の精神は努力すること、正しく生きること

とでありました。練習に励み努力する本校生徒たちは先生の精神を表現しているのです。そう思ふと、建学の精神の根本には深い愛情と限りない激励の心が歴史を超えて伝わってまいります。

本年は四月に今上陛下がご退位され、五月には皇太子殿下がご即位され、新しい時代が始まりました。しかし、世界はテロが起り、内戦があり、政治、経済は安定を欠き、わが国では少子高齢化がどんどん進行し、総人口一億二七〇〇万人は四十一年後には約九〇〇〇万人を下回るといわれます。新しい時代は厳しい時代の到来でもあります。身近なところでいえば高校入学の十五歳人口も激減の一途をたどり、私学を取り巻く環境はますます厳しさを増していくと予測されます。

こうした時代はより充実した教育が求められると考えます。社会に有為な青年を育てなければなりません。私たちは九十年を超える長い歴史をもつて伝承された建学の精神のもと、全教職員あげて一人一人の生徒を見守つて思考力、判断力、コミュ

ニケーション力を身につける確かな教育を目指します。

秋篠会の皆さまの一層の理解

## 【令和】の時代を迎えて

奈良大学附属高等学校

校長 辻 寛司



解と支援をお願いいたしました。

前途に幸多かれと祈らずにはいられませんでした。

年度が替つて四月一日、新元号が「令和」と発表されました。報道によりますと、「令

和」の典拠は日本最古の歌集である「万葉集」ということです。

実は、年明けの三学期始業式で、私は毎年、万葉集の最後の歌を紹介することにしていました。

語訳は岩波・体系本「万葉學徒」と言うとおこがましいですが、日本人の心の原点として読み継がれてきた万葉集を卒業論文に選び、心血を注いで取り組んだ自分としては、

令和の時代も戦争のない、天安地異の被害の少ない平和な時代であることを強く願うとともに、この機会に万葉集が見直され、新しい魅力が発掘されることを望みたいと思います。

た、自分自身も、もう一度じっくりと万葉集と向き合つてみたくなりと万葉集と向き合つてみたいくお礼申し上げます。

新年を迎えた今日、雪が降つていて、今年一年、吉いことがどんどん重なるように

いや重け吉事

新たしき 年の始め

初春の

今日降る雪の

という歌です。

新年を迎えた今日、雪が降つている。間断なく降り積もる雪のように、今年一年、吉いことがどんどん重なるように

と解釈しています。

学校にとつて、生徒たちにとつて、そして教職員等学校関係者にとつて、吉事がどんどん重なるようとの願いをこめて毎年、紹介しています。この歌は万葉集の編者でもある大伴家持の歌です。

そして、新元号「令和」は

「万葉集」という和歌集の漢文

序文から採用されることになり

ました。家持の父である大伴旅人（当時は太宰府長官）が自邸で催した梅花の宴の歌三十二首

を束ねる序文です。

新春の令月にして、氣涼く風和ぎ、（以下、略）

く風はやわらいで、（以下、略）

新春のよい月、空気こころよ

く風はやわらいで、（以下、略）

新春の令月にして、氣涼

く風はやわらいで、（以下、略）

新春のよい月、空気こころよ

く風はやわらいで、（以下、略）

新春の令月にして、氣涼

く風はやわらいで、（以下、略）

新春の令月にして、氣涼

く風はやわらいで、（以下、略）

新春の令月にして、氣涼

く風はやわらいで、（以下、略）

新春の令月にして、氣涼

く風はやわらいで、（以下、略）

新春の令月にして、氣涼

く風はやわらいで、（以下、略）

新春の令月にして、氣涼

く風はやわらいで、（以下、略）

肅な雰囲気で式典は進められました。式典後の校歌紹介では、一年生の女子が弾くピアノ伴奏に合わせ、音楽選択生や生徒有志二十名が晴れやかに校歌を披露してくれました。

生徒八百六十六名（男子五百五十八・女子三百八）でスタートした平成三十一年度ですが、学校経営にあたって私は昨年度と同じく「学校グランドデザイン」と「S.M.A.P.」を作成しました。「学校グランドデザイン」とは、「学校の全体計画」のことです、組織として将来こうありたいという願いを込めて、これから取り組む事業やプロジェクトの全体像や方向性を明確化したものです。「S.M.A.P.」とは、「School Management Appraisal Plan」の略で私の造語です。「学校経営評価計画」とでも訳しますが、S.M.A.P.の頭文字を取った略称であります。

私は元々電気や電子の事に興味があり正強高校の電子科に入学しました。高校時代は沢山の良き友人に恵まれ、また、先生方の熱心なご指導で大好きな電気関連の基礎を一から学ぶ事が出来ました。中でも実習授業では实物に触れてきました。海外では言葉の壁や文化の違いで何度も心が折れそうになりましたが、シヤープの経営信条にある「進んで取り組め困難に」の精神で何とか乗り越えてきました。気が付けば今年で勤続三十年の節目を迎えます。これらすべての始まりは、母校での三年間にあったといつても過言ではありません。

話は変わって、昨年母校の野球部が夏の甲子園へ初出場を果たしてくれたので、中学三年の息子と日大三高戦の応援に行きました。甲子園では久しぶりに同窓生や後輩と再会することが出来ました。試合には惜しくも敗れましたが、いく予定です。

後日入試説明会に息子と参加した際には、高校二年と三年時の担任で、一番お世話を発見しました。当時となんら変わることなくお元気で校内施設の見学案内をされており、思わず声をお掛けすると直ぐに気付いてくださり、お互い握手で再会を喜び合いました。先生がおっしゃるには、當時私が教わった先生方は既に退職されておいでのよう

平成十四年度に卒業してから十七年が経ちました。当時の私は第一志望を不合格となり不本意ながらも奈良大学附属高校に入学をしました。私の幼い頃から夢は「甲子園でプレーがしたい」というものでした。結果的には甲子園には出場できませんでしたが、努力することとの意義、礼儀の大しさなど得るものが多い三



平成元年3月 正強高等学校電子科卒業

## 会員寄稿

杉本 務

『学校グランドデザイン』が総にかいれた餅にならないよう、また、「S.M.A.P.」が学校経営に効果的に機能するよう、教職員が一枚岩となつて、未来を担います。

う子どもたちのために頑張つていきたいと思っています。今後とも母校に対しまして御支援、御協力賜りますようお願い申し上げます。

マ「青のプライド」の大合唱は三塁側ばかりではなく、球場全体があたかも奈良大附属高校に感じられるもので、私自身が久しく忘れていた胸の高鳴るのを覚えました。そして、全力で戦つてくれる野球部員から感動と勇気を買いました。息子も選手の姿とスタンドの応援に感銘を受けたようで、進学先として奈良大付属高校に興味を持つてくれるきっかけとなりました。

最後になりましたが、奈良大学付属高校の益々のご発展を心からお祈り申し上げます。

窓メンバー達と先生で集まる約束をしたほどです。

今年の二月に息子は奈良大附属高校を受験し、なんとか合格してくれて四月より高校生活をスタートしています。

私が学んだ校舎は移転し、校名も変更しましたが、親子二代がお世話になる母校にこの上ない信頼を寄せ、息子もここで大きく成長してくれることを楽しみにしています。

最後になりましたが、奈良大学付属高校の益々のご発展を心からお祈り申し上げます。

平成14年度卒業生

## 東中良平

平成十四年度に卒業してから十七年が経ちました。当時の私は第一志望を不合格となり不本意ながらも奈良大学附属高校に入学をしました。私の幼い頃から夢は「甲子園でプレーがしたい」というものでした。結果的には甲子園には出場できませんでしたが、努力することとの意義、礼儀の大しさなど得るものが多い三

年間でした。その得たものの中でも一番大きいのは、「一生の仲間」に出会えたことです。野球部では、楽しいことがよりも辛いことの方が多く、叱られ涙したこともあります。その時に支えになつたのは、仲間の存在です。仲間の何気ない言葉が主将であつた私を救つてくれたのです。何も言わずとも分かつてくれるそんな仲間が大好きでした。

多くのことを経験し、成長できた三年間。今では、奈良大学附属高校で高校生活を送ることを誇りに思つています。

さて、今現在は教員として毎日充実した日々を過ごしています。そんな教員生活の中で数年前にある言葉に出会いました。

「思うは招く」この言葉は北海道のある企業の社長の言葉です。「思う」という行為が、その状態を「招く」という意味だそうです。いいことを思えばいいことを悪いことを思えば悪いことを招くのです。また、「夢は思い続けることでそうなるよ」という意味も含まれています。周りか

らあなたには無理だと、向いていないとか言われる場合があります。私はこの言葉に出会い、そんなことを気にせずに生きていこうと思うようになりました。今の自分にできました。今は好きな事を仕事に日々楽しく過ごしています。

私は、今できないことを追いかけることこそが夢なのだと思っています。高校三年生で諦めた夢をまた追いかける日々。一生懸命に過ごしていきたいです。

私は、今できないことを追いかけることこそが夢なのだと思っています。高校三年生で諦めた夢をまた追いかける日々。一生懸命に過ごしていきたいです。

約二年前に女性限定の美容健康に特化した方を集め、一般社団法人を設立しました。

女性は妊娠、出産、育児、介護、特にライフスタイルがかなりやすく、働き方を考え直す方は少なくありません。そんな中、いつでも自分らしく働き始められる、働き直せる場所にと想い設立しました。

「人」と「人」がつながり、相乗効果が生まれ、それぞれの仕事へ結びつく、つながる瞬間がとても幸せに思います。

私が高校時代から現在に至るまでに軸となっている考え方方に「人の為に何かをする」ということがあります。高校

した。少しでも気を抜くと、

あなたには無理だと、向

た。

学級文集に書いていた私の

夢は「キャリアウーマンになれる!」こと。宅地建物取引士として不動産営業を行い三年後に結婚。今は好きな事を仕事に日々楽しく過ごしています。

約二年前に女性限定の美容健康に特化した方を集め、一般社団法人を設立しました。

女性は妊娠、出産、育児、介護、特にライフスタイルが

なります。中学時代大きな成績もなくスポーツ推薦でもない私が、このメンバーの中でどう

いった価値のある選手になるかを考える日々が始まりました。

一年生の頃、私はとにかく練習だ!上手くならないと!と考え、練習やトレーニングを行っていました。もちろん三軍くらいの立ち位置から先輩方の練習を見ていました。

そんなあるとき、監督さんの日々のミーティングで「どれだけ野球が上手くても皆から信頼されない選手は試合には出れない。」というお話を聞きました。私はミーティング後、どういうことだろう?と考えました。野球が上手いだけではなく、人として期待されるような選手が試合に出る。ということか。と何日か後に自分なりの回答を出しました。そう思いついた時から、私は考え方を一八〇度変えて日々の生活を行いました。

### 平成15年度卒業

**山澤 いづみ**  
(旧姓 橋本)

奈良大学附属高等学校を卒業し、早十五年。高校生活は友達にも、先生にも恵まれ毎日楽しく過ごしていました。

学校が大好きで、特にテスト期間中はクラスメイトといつも遅くまで残つていたことを覚えています。わからないことを教えると、すぐに教えてくれる仲間、先生がいつも傍にいました。

現在は、結婚し、子供にも恵まれ、二児の母になりました。

### 平成24年度卒業

**福井 大貴**

平成二十四年度卒業の福井大貴です。高校卒業後は近畿大学へ進学し、部活動を中心

に四年間過ごし、現在はマー

カーの営業として勤めており

ます。

私が高校時代から現在に至るまでに軸となっている考え方方に「人の為に何かをする」ということがあります。高校

時代を振り返りますと、野球部に所属し全国制覇を目指す仲間と共に切磋琢磨した記憶が思い出されます。しかし入部当初チームメイトの実力の高さに驚きました。部員数も

が、それも通過点。その先に

練習をすれば打撃力や守備力

全てのレベルに違いを感じま

した。少しでも気を抜くと、この中で野球をすることすらできないのではないか?と極端かもしれませんのが恐怖心を抱いたことを鮮明に覚えていました。中学時代大きな成績もなくスポーツ推薦でもない私が、このメンバーの中でどういった価値のある選手になるかを考える日々が始まりました。

一年生の頃、私はとにかく練習だ!上手くならないと!と考え、練習やトレーニングを行っていました。もちろん三軍くらいの立ち位置から先輩方の練習を見ていました。そんなあるとき、監督さんの日々のミーティングで「どれだけ野球が上手くても皆から信頼されない選手は試合には出れない。」というお話を聞きました。私はミーティング後、どういうことだろう?と考えました。野球が上手いだけではなく、人として期待されるような選手が試合に出る。ということか。と何日か後に自分なりの回答を出しました。そう思いついた時から、私は考え方を一八〇度変えて日々の生活を行いました。

現在は、結婚し、子供にも恵まれ、二児の母になりました。

ものより、目には見えないプロセスについて意識を向けて、目に見える形で実力も向上したと思います。目に見えるかを考え行動することで、成長を感じることで、高校時代でした。現在できました。



た。

自分の為に野球をするのは辞めようと決め、先生方やチームメイト、家族に対して何かを与えられるように考え方

り組むようになり、野球が上手い、下手に關係なく周りの人間に感情や価値観をしつかり伝え共有することを意識して行動しました。苦悩もありましたが、結果的にいつのまにか野球の実力も向上し、三年時には主将を務めました。常に人やチームにとって何ができるかを考え行動することで、成長を感じることで、高校時代でした。現在できました。

平成24年卒業

## 大井直生

お客様をとにかく喜ばせ

る。といった想いで、行動や結果に責任を持ち仕事を継続しておられます。高校時代の三年間は語りきれないほどの思い出があり、私の人生の起点

であることは間違いないほど思いました。高校から丁寧にお話をうながすことができました。

私は愛知県出身で剣道を習つてきました。愛知県で開催される全国高等学校剣道選抜大会に、毎年出場している奈良大学附属高校を見て、私もこの高校から全国大会に出場し、大舞台で活躍したいと思つて入学を決めました。母校で過ごした三年間は多くの人に支えられ、感謝の気持ちでいっぱいです。

次に、担任の先生を含め関わつてくださった先生方への感謝です。日ごろから丁寧に

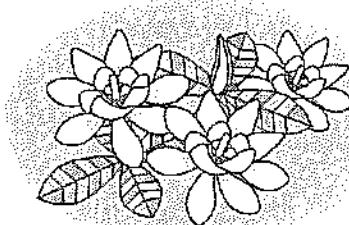
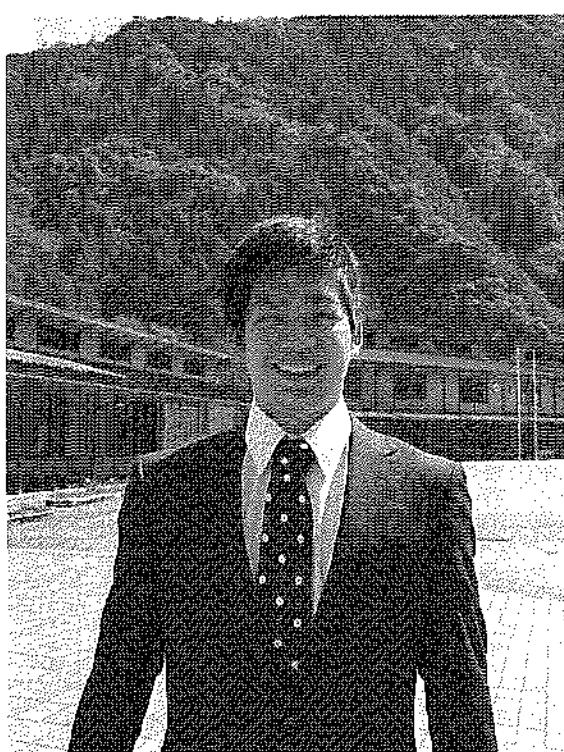
関わつてくださり、学習面だけでなく悩みなども聞いてくださいました。また、大学受験前には推薦書について何度も添削してください、次の進路までつないでくださいました。自分も先生方のように、丁寧な関わりと次へつながる

最後になりますが、奈良大学附属高校の今後ますますの発展と関わる方々のご健勝を祈念いたします。

私は愛知県出身で剣道を習つてきました。愛知県で開催されると申します。現在は、十津川村立十津川中学校で教員として勤務しています。

みんなときも粘り強く見守つてくださいました。自分が成長させてもらつた恩を、これからは、今日の前に向き合う生徒たちに伝えていくのが、顧問の先生方への恩返しだと思つています。

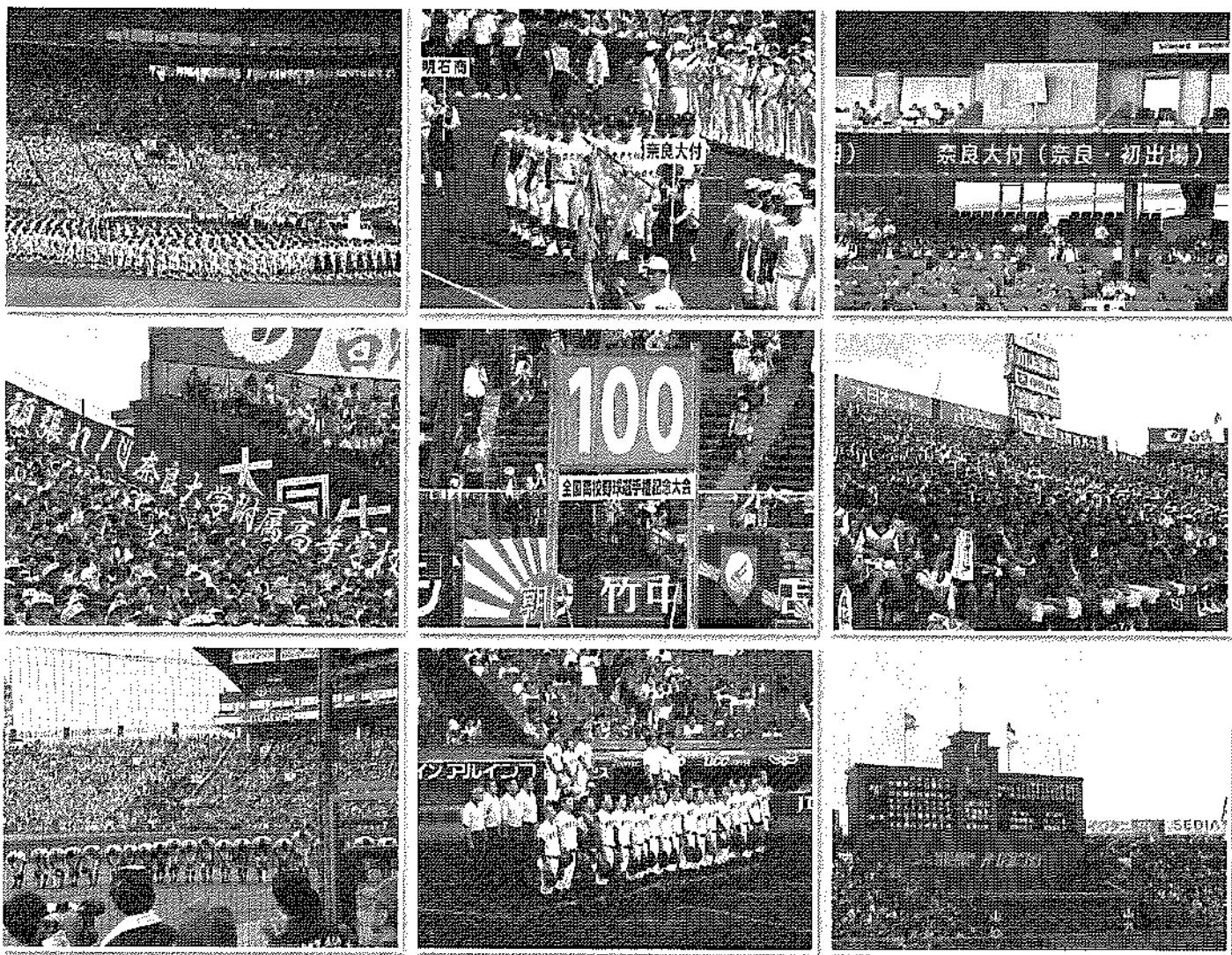
最後に、卒業生を含む奈良大附属高校に関わる方々への感謝です。奈良県で教員をしていましたりすると、いろいろな場面で本校に関わる方が声をかけてくださいます。そのような人との繋がりができるのも、母校の伝統と絆のおかけです。







## 第100回 全国高等学校野球選手権記念大会



### 秋祭会総会のご案内

- ◆開催日 毎年5月第3日曜日
- ◆場所 奈良大学附属高等学校
- ◆内容 (1)総会(10:00~)  
(2)懇親パーティ(12:00~)約2時間
- ◆会費 お一人1,000円  
(新会員の皆様は無料です)
- ◆備考 たくさんの企画を用意して、皆様のご出席をお待ちしています。友人等お誘い合わせの上、多数ご参加いただきますようお願い致します。

 南都正勤中学校同窓会  
正勤中学・高等学校同窓会

 奈良大学附属高等学校同窓会

<お問い合わせ>  
出席の方は、懇親会準備の都合上できれば下記に連絡下さい。

- 1.TEL : 0742-41-8840
- 2.FAX : 0742-41-8843
- 3.メール : akishinokai@nara-u-h.ed.jp
- 4.ホームページ <http://www.nara-u-h.ed.jp/alumni/> の送信フォームから

### 平成30年度 秋祭会総会

H30.5.20

